

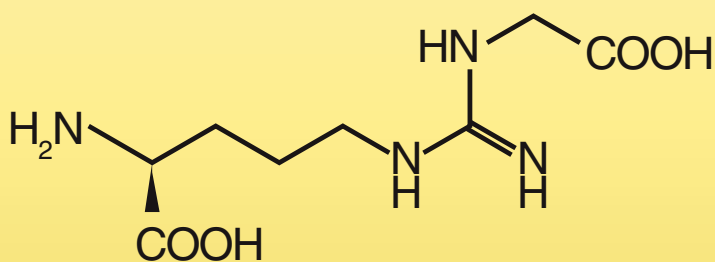
加齢／糖化研究試薬

AGEs

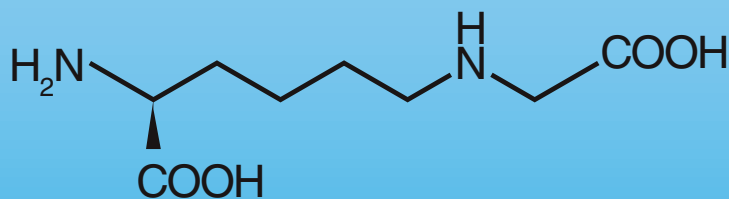
Advanced glycation end products

非酵素的糖化反応(Glycation)は、カルボニルによる生体タンパク質の翻訳後修飾・変性過程の一つであり、その最終産物はAGEs (Advanced glycation end products)と呼ばれています。

AGEsは、加齢や糖尿病をはじめとする生活習慣病、ならびに炎症や酸化ストレスの増大に伴って増加することが判っており、それらとの関連が注目されています。



CMA : N^ω-(Carboxymethyl)-L-arginine



CML : N^ε-(Carboxymethyl)-L-lysine

AGEs
標品



CMA (冷蔵品)

2mg(製品CD:CMA-102) ¥18,600

5mg(製品CD:CMA-105) ¥37,300

カルボキシメチルアルギニン(Carboxymethyl Arginine : CMA)は、アルギニン残基にグリオキサールが反応して生成AGEsであり、特にコラーゲンに形成され易いという特徴があります。また糖尿病患者では血中の存在量が多い事が確認されています。

[Odani et al, Biochem.Biophys.Res.Comm., 2001]

[Iijima et al, Biochem.J., 2000]



CML (冷蔵品)

5mg(製品CD:CML-105) ¥9,300

10mg(製品CD:CML-110) ¥15,000

カルボキシメチルリジン(Carboxymethyl Lysine:CML)は、AGEsの主要成分の一つとして知られ、老化や糖尿病等の進行に伴って、血管や眼(レンズ)などの組織に蓄積されます。また、AGE受容体の一つであるRAGEは、CMLを含む構造をリガンドとして認識します。

[Kislinger et al., J.Biol.Chem., 1999]

AGE化 BSA標品

CML-BSA 1mg(1mg/mL, 1mL) ¥30,000 (冷凍品)

グリオキシル酸との反応により、一部のリジン残基をCM(カルボキシメチル)化したBSAです。CML量はHPLCで定量済みです。ELISA等のスタンダードとしてご使用できます。

CEL-BSA 1mg(1mg/mL, 1mL) ¥30,000 (冷凍品)

カルボキシエチルリジン(Carboxyethyl Lysine:CEL)はCMLと構造の類似したAGEsであり、生体内ではMethylglyoxalがLysine残基に反応して生成します。本製品はピルビン酸との反応により、一部のリジン残基をCM(カルボキシエチル)化したBSAです。CEL量はHPLCで定量済みです。ELISA等のスタンダードとしてご使用できます。

AGEs-BSA 1mg(1mg/mL, 1mL) ¥30,000 (冷凍品)

グルコースによりグリケーションを施したAGEs-BSA標品です。CML量をHPLCで定量済みです。ELISA等のスタンダードとしてご使用できます。

抗AGEs モノクローナル 抗体

抗CMLモノクローナル抗体(2G11)

50 μ g (0.125mL) ¥40,000 (冷凍品)

CMLを特異的に認識するマウスモノクローナル抗体(IgG1)です。
[Mera et al., J.Immunol.Methods., 2008]

抗CELモノクローナル抗体(CEL-SP)

50 μ g (0.125mL) ¥40,000 (冷凍品)

CELを特異的に認識するマウスモノクローナル抗体(IgG1)です。
[Nagai et al., J.Immunol.Methods., 2008]

(表示価格は全て消費税別です。)

製造元

販売元

 株式会社 

バイオ・ケミカル事業部

Nippi, Incorporated Biological and Chemical Products Division

〒120-8601 東京都足立区千住緑町1-1-1 TEL. 03-3888-5184 FAX. 03-3888-5136

お問合せ先 <https://www.nippi-inc.co.jp/inquiry/pe.html>